

報道各位

都市政策部 都市交通政策課

今後のバス交通に対する市民や議会からの意見・要望の提出について

新潟交通株式会社への2.5億円の緊急支援を表明後、今後のバス交通に対して市民の皆様や市議会から届きました様々なご意見・ご要望をとりまとめ、下記のとおり新潟交通株式会社へお伝えしましたので、報告いたします。

記

- 1 日時
令和4年4月27日(水曜) 午後4時00分 から
- 2 場所
新潟交通 株式会社 本社
- 3 報告者
朝妻副市長
- 4 意見や要望の内容
別紙のとおり

問い合わせ	都市政策部 都市交通政策課 地域交通整備室 吉田、樋口 Tel226-2730(直通) 内線 32730
-------	--

令和4年度

今後のバス交通に対する
市民や議会からの意見・要望

令和4年4月

新 潟 市
(都市政策部)

◆新潟駅高架化に伴い南北市街地が一体化する整備効果を最大限活かすバス路線ネットワークの構築について

- ・ 駅南北のバスネットワーク強化のため、連節バスを活用した基幹軸の循環バスや新潟駅南北方面への直通便の実現
- ・ 新潟駅、2 km区間を中心に白山地区、鳥屋野潟南部地区への回遊性の向上に向けた連節バスの運行
- ・ 市民や観光客が移動しやすい交通環境を実現させるため、鳥屋野潟南部地区の開発にあわせたバス路線の充実
- ・ 新潟駅南口方面へのバスレーンの整備や連節バスの導入
- ・ 南北縦貫にあわせた、青山地区と鳥屋野潟南部・亀田方面の大型商業施設を結ぶバス路線の整備

◆新バスシステム・BRT について

- ・ ダイヤが3分間隔となるように更なる運行便数の充実
- ・ 郊外から新潟駅への直通便の増便

◆路線バスの運行について

- ・ りゅーとリンクのような都心と市民病院やスタジアムなどをつなぐ路線の充実
- ・ 亀田駅を起点とした大型商業施設やスタジアム、市民病院へのバス路線の新設

◆バス利用のサービスについて

- ・ 運賃体系の現状維持
- ・ 高齢者にわかりやすい紙時刻表の再設置

◆環境問題等の解決に向けた協力関係の構築について

- ・ 人口減少対策やゼロカーボンシティの推進は、新潟交通(株)の協力なしでは進められない。